

アメリカの幼年圖書

松原至大

(3)

童話類の續き

Mather Goose

これは私の解説をまつまでもなく、子供たちが年齢を超越して、一つの古典として愛してゐるものである。空想と現實とを巧に織りなして、その中に言葉のもつあらゆる興味と、情緒のあらゆる形態とを、生き生きと感ぜしめる。子供の感情をありのままに噴出させたもの、先驅者であること云はれてゐる。アメリカの學者の研究による『マザー・グース』の名によつてアメリカで上梓されたのは、十八世紀の半ばすぎとされてゐる。イギリス版よりも後のことであるが、その時代のものは、アメリカ版もイギリス版も唄の数は五十一しかなかった。それが時代と共に今までのものが作りかへられ、また新しくつけ加へられて、今日では五百に近いものになつてゐる。

わが國にも數氏によつて紹介されてゐるが、多くは名ばかりのものである。稍々まごまつたとしては、先年上梓された『童話大系』の中の竹友藻風氏の手になつたものであらう。また私の拙譯になる『マザー・グース・子供の唄』と云ふのが、大正十四年に春秋社から出版されてゐる。これにはわが國の子供にも理解されると思はれる程度のもを二百四十九篇收めてある。云ふまでもなく風俗習慣の違ふ上に、その土地の人間の身體と共に育ひたつ民謡のこゝであるから、それを異國

に移さうとするのには、随分な無理が生ずる。妙な云ひ方ではあるが、私としてかなりな良心の痛手の伴つた仕事であつた。

イギリス版でも、アメリカ版でもかなりの数がある。こゝに推されてゐるのは Real Mother Goose (Rand Mc Nally & Co., New York) 及び Blanche F. Wright 氏の挿繪がある。定價は \$ 2.00

Sing-Song (Christina G. Rossetti)

幼ら子供の心をよくつかんだ短い詩を集めたもので、子守唄風の童謡から、ほんごうの詩へ、子供の心を導く役をつとめるのケリスくをい。 (Macmillan, \$ 1.00)

Child's garden of verses (Robert L. Stevenson)

これもわが國の人たちがよく知つてゐるものである。葛田菡、左右田實の諸氏の譯がある。彼の地ではその中の次ぎの數篇を、五歳むきにして推してゐる。

Bed in Summer (夏の寢床)

at the Seaside (海邊にて)

Rain (雨)

Singing (歌)

My Shadow (私の影法師)の第一節

The Cow (牝牛)の第一節

Happy Thought (喜ぶ)

Time to Rise (朝起かゝ時)

この版は M. H. Squire 氏の美しい繪がある。(Rand., \$.75)

I live in a city. I go a-travelling (James S. Lippett)

この本も單純な子供らしい印象で、都會での體驗をうけたものである。Elizabeth J. Wolcott 氏の挿繪がある。(Harper & Bros., New York, 各冊 \$.75)

十仙本^{十仙本}

これは確固とした地位をもつた作家のものごちがつて、多くは名もない人たちの手になつたもので、随分教育的効果をあやまさせるものがあるが、中には内容、装幀と共に優秀なものが少くない。また一つには價が安くて、子供が自由に買へるので、子供自らが自分の圖書館を作るに云ふ興味をもたせるために、細かな吟味の下に、次ぎの數種があげられる。

Baby's first book.

一、三歳むき。ボールとか時計とか子供用の車とか云ふやうな幼い子供の興味を喚ぶものゝ大きな寫真帖である。

(Saalfield Publishing Co., Akron, Ohio, \$.10)

Little black Sambo (Mrs. Helen Bannerman)

著者のサンボの話を面白く再話したもので、Fer B. Peat 氏の愉快な挿繪がある。(Harter Publishing Co., Cleveland, Ohio)

Wild flowers we know (Thornton W. Burgess)

一般に知られた二十種ほどの草花がわかりよく物語られてゐる。挿繪は Pits スタヂオの人たちの手になつたもの。(Whitman Publing Co., Racine, Wis. \$. 10)

Mother Goose picture book.

Charlotte Stone 氏の挿繪で、いかにも手輕な『マザー・グウス』である。(同上)

Our animal friends.

家畜の中で私たちに最も親しみのあるものゝ美しい繪を收めたリンチル製。(同上)

Playtime.

鳥、花、雪、水泳を云ふやうなものゝ繪を收めてある。四、五歳から大きい子供にもむく。繪は Roy Best 氏の筆。(同上)

Birds (Frank N. Shankland)

子供がよく十二羽ほどの鳥の姿を、美しい挿繪によつて物語つてゐる。Fern B. Peat 氏の筆による。(Saalfield, \$. 10)

Forest friends (同上)

挿繪も前と同じ人。よく自然を表したもので、十二匹ほどの動物が収めてある。(同上)

Three bears.

リンネル製、繪は C. R. Stone 氏の筆。(Whitman, \$. 10)

Three little Kittens.

前のと同じやうに子供たちがよく知つてゐる古い童話で、繪は Peat 氏のもの。(Saalfield, \$. 10)

Bugs (Eleanor D. Walter)

普通見る小さな蟲の興味深い繪に、唄を添へたもの。(Whitman, \$. 10)

以上で Rose H. Alschuler 夫人を委員長とする委員會の選擇は終つてゐる。この委員會によつて選擇されたものを見るのに、わが國にもつてきても、大體そのまゝ受け入れることのできるものであるやうに思はれる。總てのもの——が殊に子供のものにおいて——がさうであるやうに、良いものには國境がない。私はこゝでもしむくそれを感ぜしめられた。(おはの)